

SDGs取り組み 県西部企業ら紹介 浜松でセミナー



持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みを県西部の事業者が紹介するセミナーが浜松市中央区であり、県内の企業関係者ら約50人を前に、10の企業や団体、個人が女性活動推進や地域貢献の活動などを伝えた＝写真。

浜松いわた信用金庫（同区）と東京海上日動火災保険の共催。SDGsに取り組む企業を応援する両社の制度に登録している事業者が発表した。

物流業の浜松倉庫（同区）は、倉庫で働く女性が重い荷物を持ち上げなくて済むように、荷台を上下に動かせる台車を導入。その他の施策も取り入れ、新卒採用者の女性比率が7割近くに上昇したという。担当者は「会社の雰囲気が明るくなつた」と話した。

LPGガス販売のエネジン（同区）は地域貢献の一環として、9月の台風15号の通過に伴う竜巻で被災した牧之原市で社員がボランティア活動に従事した。

浜松いわた信金の竹内嘉邦SDGs推進部長は「他社の取り組みを自社に取り入れてもうえれば」と期待した。（鈴木みのり）